松江工業高等専門学校	開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	世界史１

科目基礎情報

科目番号	0024	科目区分	一般 / 必履修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	人文科学科・数理科学科	対象学年	2
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	世界史Ａ新訂版（実教出版）グローバルワイド最新世界史図表（第一学習社）		
担当教員	鳥谷 智文,杉谷 真理子,安達 友紀		

到達目標

世界の歴史についての必要な知識を身につける。
個々の事象の意味を歴史の枠組みと流れの中に関連づけて説明できる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	世界の歴史についての必要な知識を十分に身につける。	世界の歴史についての必要な知識を身につける。	世界の歴史についての必要な知識を身につけていない.
評価項目2	個々の事象の意味を歴史の枠組みと流れの中に関連づけて正しく説明できる。	個々の事象の意味を歴史の枠組みと流れの中に関連づけて説明できる。	個々の事象の意味を歴史の枠組みと流れの中に関連づけて説明できない.
評価項目3			

学科の到達目標項目との関係

全学科共通 G2

教育方法等

概要	世界の歴史の大きな枠組みと流れを理解し、各地域の歴史・社会・文化の多様性と現代の世界における諸地域や人々との新しい関係との関連を、広い視野に立って考察する。世界史１では、独自に発展してきた各地域がどのようにして結びつき、ヨーロッパ世界を中心に一つのシステムとして一体化していくのか、その発達の過程を学習する。 授業では個別の事項を踏まえた上で、枠組みと流れを説明する。適宜、課題を課すので期限を厳守すること。
授業の進め方・方法	［予習］：教員の指示に従い、該当する範囲に関して必ず予習を行い授業に臨むこと。 ［授業］：個々の事象の間の因果関係と、歴史の流れを理解する。 ［復習］：授業内容をもとにして事象・歴史の流れを確認し、課題等で補足する。 ・事象の意味や歴史の流れについては授業で説明するので、ノート等にまとめておき、重要な事項については説明ができるようにすること。 ・課題に関して、授業で扱った部分については復習として、扱っていない部分については教科書や資料集などを読み取り組むこと。 ・授業方法等に関しては各担当教員の指示に従うこと。
注意点	・提出物等で評価する（提出状況と内容により採点）。授業はもちろん課題にも真摯に取り組み、担当教員の指示に従い期限を守って必ず提出すること。 ・全体の５０％以上の得点をもって合格とする。 ・再評価試験(レポート)は実施する（ただし、課題等の提出物を全て提出し合格していることを受験の条件とする）。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	教科書p90-95 産業革命、資本主義社会の成立	当該歴史事象について理解する
		2週	教科書p96-98 アメリカ独立戦争、フランス革命	当該歴史事象について理解する
		3週	教科書p99-101 フランス革命の展開～終結・意義	当該地域における歴史事象について理解する
		4週	教科書p102-104 ナポレオン戦争、ウィーン体制	当該地域における歴史事象について理解する
		5週	教科書p105-109 七月革命と二月革命、ラテンアメリカの独立、自由主義革命と社会主義思想	当該地域における歴史事象について理解する
		6週	教科書p110-113 1848革命とイタリアとドイツ統一、フランスの動向とロシアの改革	当該地域における歴史事象について理解する
		7週	教科書p114-119 アメリカ合衆国の発展、帝国主義	当該地域における歴史事象について理解する
		8週	前期中間試験	
	2ndQ	9週	教科書p122-125 イスラーム世界の危機と対応（p20-21イスラーム世界の成立を参考にする）	当該地域における歴史事象について理解する
		10週	教科書p126-129 東南アジアの植民地化、アメリカ大陸の動き	当該地域における歴史事象について理解する
		11週	教科書p130-132 アフリカと太平洋の分割、アヘン戦争	当該地域における歴史事象について理解する
		12週	教科書p133-135 太平天国、日本の近代化と東アジア	当該地域における歴史事象について理解する
		13週	教科書p136-139 日露戦争前後、辛亥革命と東アジア	当該地域における歴史事象について理解する
		14週	教科書p146-153 肥大化する国家、都市化と移民～大衆社会の成立	当該歴史事象について理解する
		15週	前期期末試験	
		16週	試験の解説 教科書p154-155 WW1前の国際関係	当該歴史事象について理解する

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	社会	地理歴史的分野	近代化を遂げた欧米諸国が、19世紀に至るまでに、日本を含む世界を一体化していく過程について、その概要を説明できる。	3	
				帝国主義諸国の抗争を経て二つの世界大戦に至る日本を含む世界の動向の概要を説明し、平和の意義について考察できる。	3	

評価割合

	提出物		合計

総合評価割合	100	0	100
基礎的能力	100	0	100
専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0